学校番号	3030

令和８年度　理科

教科	理科	科目	理科演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	高等学校　生物基礎　（啓林館） 高等学校　改訂化学基礎　（第一学習社） 高等学校　地学基礎（数研出版）						
副教材等	新課程 二訂版 スクエア最新図説生物（第一学習社） 2026 大学入学共通テスト対策 チェック＆演習 生物基礎(数研出版) 四訂版　サイエンスビュー化学総合資料（実教出版） 2026 大学入学共通テスト対策 チェック＆演習 化学基礎(数研出版) 新課程　二訂版　スクエア最新図説地学（第一学習社） 短期攻略大学入学共通テスト　地学基礎（駿台文庫） 共通テスト対策　実力完成直前演習　地学基礎（進研学参）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この授業では，前期で選択した化学演習、生物演習、地学演習のうちの２科目について、各単元ごとに関連分野を総合的に学習します。
各授業では、様々な観察・実験について考える場面を設けています。それらの観察・実験について自分で仮説をたてたり、考察したりすることで、読解力・思考力を身に付けてほしいと思います。観察・実験について考える際は、その目的を理解し、結果の見通しをもったうえで取り組むと良いでしょう。
この授業を通して､あらゆる角度から自然の事象を科学的に考察する力を養ってもらえることを期待します。

2　学習の到達目標

前期で選択した化学演習、生物演習、地学演習のうちの２科目について、さらに学習を深め、問題解決能力・理解力・応用力を養成する。
また、日常生活との関わりを大切にし、科学的なリテラシーや科学への関心を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	知識の習得や知識の概念的な理解、実験操作の基本的な技術の習得ができている。	習得した「知識・技能」を活用して課題を解決できる思考力・判断力・表現力などを身につけている。	知識・技能の習得や思考力・判断力・表現力などを身につける過程において、粘り強く学習に取り組んでいるか、自ら学習を調整しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
後期	日常生活における科学的現象の理解	化学、生物、地学のうち2分野において、観察・実験などに関する学習活動をおこなう。	a: 科学的な現象について、原理や定義・特徴を知識として身につけ、実験方法の技能を身につけている。 b: 科学的な現象について論理的に計算や表現をすることができる。 c: 身近に多くある現象に興味関心を持ち、その理解に努めている。	小テスト 考査	小テスト 考査	授業内の活動 提出物 振り返り

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度